

FOCUS on UR

毎号、住みよい暮らしをサポートするURの取り組みをご紹介します！

高齢者支援

～安心して暮らせる住まいへ～

UR都市機構では、高齢者の方にいつでも安心・安全な暮らしをしていただけるよう、自治体や民間業者などとの連携のもと、高齢者向けの生活支援サービスを幅広く展開しています。



Support 1 安心・安全な住まいづくり

●バリアフリー化

【住戸内】

新規住宅は「長寿社会対応仕様」で、トイレ・浴室・廊下・居室間の段差をなくしています。既存住宅でも、バリアフリー化のための改修を順次進めています。

【住戸外空間】

段差のない空間づくりや、スロープや手すりの設置によるバリアフリー化を行っています。



●ふれあいの場づくり

高齢者が気軽に利用できる集会所、作業スペース、貸し農園、共同花壇などを設置。世代間の交流や生きがいを支援しています。満60歳以上の方には集会所利用の優遇制度も。

Support 2 いざという時のための安心体制

緊急時の連絡先を登録できる「あんしん登録カード」、週1回高齢者のお宅に電話をおかけし安否確認する「あんしんコール」の制度を、団地自治会と連携して一部の団地で実施しています。

Support 3 自宅のすぐ近くで介護サービスを

民間の介護サービス事業者を積極的に団地内に誘致し、訪問介護、デイケア、デイサービス、ショートステイ、グループホームなどのサービスが自宅のすぐ近くで受けられるような環境づくりを進めています。

●さらに詳しく知りたい方は [UR 高齢者支援](#) で [検索](#)

Report!

高齢者がいきいきと暮らせる環境づくりが進行中

埼玉県所沢市・UR賃貸住宅 所沢パークタウン駅前通り



緑豊かな航空記念公園に隣接する「所沢パークタウン駅前通り」。ここでは、屋内外のバリアフリー化はもちろんのこと、生きがいや健康づくりのためのさまざまな活動が行われています。高齢者の見守りのほか、団地内の暮らしをサポートする「お助け隊」、憩いの場となる「サロン」の立ち上げ、絵手紙教室、パッチワーク教室、ラジオ体操などのコミュニティ活動を、生活支援アドバイザー※がお手伝いしています。また、民間の介護サービス事業者「アースサポート所沢」と協力するなど、団地内で各種の介護サービスが受けられる安心の体制を整えています。

※生活支援アドバイザー…平成20年7月から一部のUR賃貸住宅の管理サービス事務所に常駐する高齢者支援のための専任担当者。支援制度の紹介や見守り、巡回、あんしんコールの実施、余暇活動の支援などを行う。



絵手紙教室の作品

私たちも全力サポート！



団地内にあるから安心・気軽！

民間介護サービス事業者「アースサポート所沢」

私たちの事業所である「アースサポート所沢」は、所沢パークタウン駅前通りの1階にあります。UR都市機構と緊密に連携をとりながら、お住まいに隣接するという立地を生かして親身の介護サービスを提供させていただいています。デイサービスを中心に、充実した入浴、食事、リハビリテーションを特色としていますが、今後は新たなニーズにお応えすることで、私たちにしかできないきめ細かい介護サービスを提供していきたいと考えています。



URで 毎日が子育て日和！

～子育て世帯応援レポート～

子育て家族のための 交流と情報交換の場 「子育てサロン」

UR賃貸住宅にある「子育てサロン」は、小さなお子さんとお母さん、お父さんが、気軽に利用できるスペース。子育ての悩み相談や、参加者同士の交流も活発に行われています。

楽しい場づくりで子育てを応援

子育てサロン ゆうゆう (神奈川県川崎市サンラフレ百合ヶ丘)

「子育てサロン ゆうゆう」は小さなお子さんとその保護者が気軽に集えるフリースペース。毎月第2月曜日に団地内の集会所で開催され、地元の民生委員・児童委員のメンバーによって運営されています。利用者は団地内の乳児とそのお母さんが中心ですが、団地の外からの利用もあり、ときにはお父さんが参加することもあります。

子どもが小さいとお出かけが大変なため、子育てママは特に部屋の中にこもりがちですが、「ゆうゆう」を訪れることで、同じ子育てで家族と交流や情報交換ができて、ストレスも発散できます。親同士、子ども同士がここで交流したことで、「初めてお友達ができた」とおっしゃる利用者も少なくありません。

毎回、保健師さんまたは保育士さんが来て、専門的な指導や相談を行うことも心強いカギ。「遊びの場、息抜き場」としてだけでなく、子育ての大事な情報も得られる」と、利用者から好評を集めています。



子どももママと一緒に楽しむ手遊びのひとつ

●さらに詳しく知りたい方は [コソダテUR 子育てサロン](#) で [検索](#)

集会所をぜひご利用ください！

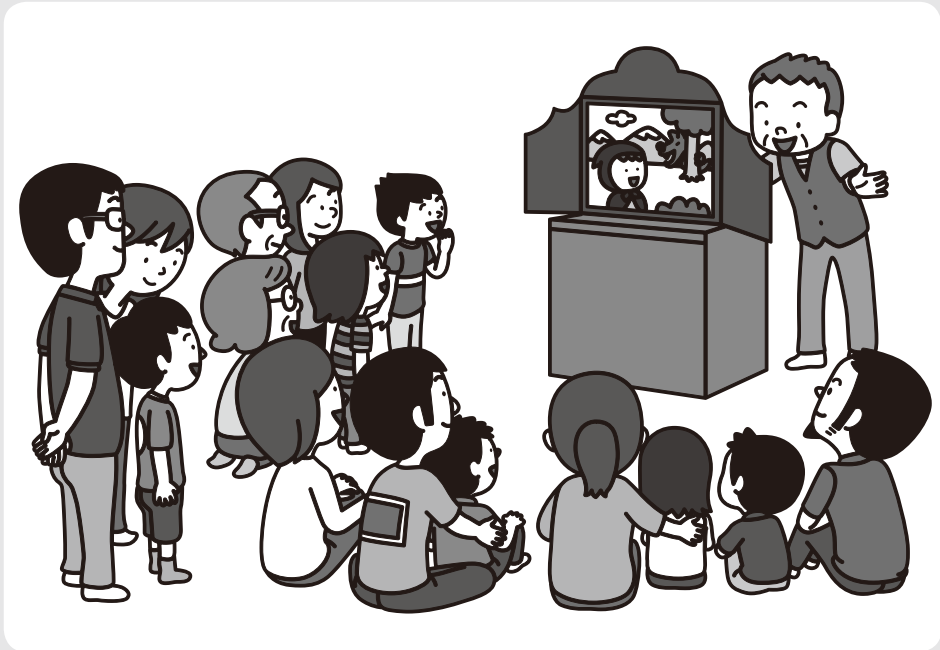
★集会所は団地にお住まいの方であれば、どなたでもご利用いただけます。
(利用料金は、部屋の広さや利用形態により異なりますが、1時間当たり最低220円からです。)

★例えば、

- ・お父さんたちの囲碁や将棋
- ・お母さんたちの井戸端会議 (特に雨の日や暑い日にお子さんの遊び場を兼ねて！) や小さなお子さまへの読み聞かせ
- ・その他、節分での豆まき大会やハロウィンパーティーやクリスマス会

など、いろいろな場合にご利用いただけます。

★特に、子育て支援活動を行う団体が利用する場合、またはコミュニティ形成支援活動を行う団体が利用し、一定の条件を満たした場合は、集会所使用料が半額となります。



このように、UR都市機構は集会所を、団地にお住まいの方々の親睦、コミュニティ形成のための場として、広く開放しています。みなさんもぜひ一度、ご利用ください(ただし、特定の政治活動や宗教活動その他これらに類する行為のための使用はできません)。

また、集会所の利用時間は、原則として、午前9時から午後10時までです。

その他、利用可能な日など、詳しくは管理サービス事務所、管理連絡員、または住まいセンター等にお尋ねください。

平成26年度家賃改定特別措置(新規申請)のご案内

UR都市機構では、一定の要件に該当する高齢者世帯等の方に対して、居住の安定に配慮させていただくこととして、家賃改定に伴う家賃の上昇を抑制する特別措置を講じております。

この特別措置では、低所得の高齢者・母子・障がい者・子育て及び生活保護世帯を対象としております。適用要件に該当される方は申請手続きを行っていただきますようお願いいたします。

申請手続きについて

- 平成26年4月の家賃改定で家賃が引上げとなった方が申請できます。
 - 管理サービス事務所や住まいセンター等でお渡しする『家賃改定に伴う特別措置適用申請書(新規世帯用)』にご記入の上、必要書類を添えて、最寄りの管理サービス事務所または住まいセンター等までご申請ください。
 - 申請期間：平成26年6月30日(月)まで
- ※期間内に申請ができない場合はお申し出ください。

申請手続きはお早めに

(建替事業に伴う特別措置とは異なりますので、ご注意ください。)

申請手続きに関する詳細は、お住まいの団地を管理している支社等または住まいセンター等までお問合せください。

※現在、特別措置の適用を受けていない方のうち、要件を満たしていると思われる方は、管理サービス事務所または住まいセンター等までご相談ください。

UR賃貸住宅 団地景観フォト&スケッチ展2014

URフォト&スケッチ展

検索

応募
期間

平成
26年

5月16日

》》》

平成
26年

9月24日

同時開催

東日本大震災
復興フォト&スケッチ展2014

お住まいの皆様へ耳寄りなお知らせです!!

お知らせ①

5年間5%割引!

近居促進制度実施中!!

孫の顔が
いつでも見られるし、
万が一の時も
安心♪

子育て・高齢者等世帯と支援する親族の世帯の双方が
同一団地、隣接する団地、概ね半径2キロ圏内の団地
のいずれかに近居することとなった場合
新しくご入居いただく世帯の家賃を
5年間5%^(※)割引します!!

忙しいときに
子供の面倒を
見てもらえて
助かるわ♪



詳しくはお近くのUR営業窓口へ!!

世帯要件

子育て・高齢者等世帯

- ★高齢者(満60歳以上の方)がいる世帯
- ★子ども(同居する20歳未満の子、妊娠中を含む)がいる世帯
- ★障がい者(4級以上の身体障がい又は重度の知的障がい等のある方)がいる世帯

支援世帯

- ★子育て・高齢者等世帯を支援する直系血族
又は現に扶養義務を負っている3親等内の
親族がいる世帯

注意事項

※割引期間は、入居開始可能日から起算して5年間です。入居時には近居が成立すること、親族関係を証明する書類により確認を行います。なお、近居の相手となる世帯の家賃等支払い状況を確認し、家賃を滞納している場合は家賃の割引は適用されません。また、毎年1月1日時点での近居状況を確認し、近居が成立していない場合には、同年3月31日をもって割引を終了します。

※一部対象外となる団地や住戸があります。

お知らせ②

URにお友達をご紹介します!!



ご紹介を受けた方が、UR賃貸住宅へ新規契約・ご入居された場合
金券をプレゼントいたします。

※お住まいの地域によってプレゼントの内容や適用条件等が異なる場合がございます。
詳細は、お近くのUR営業窓口までお問い合わせください。



充実のライフスタイルはコミュニティ活動から

団地生活をより便利で快適にしてくれるツールのひとつがコミュニティの輪。世代間の交流や、地域の情報などをうまく活用することで日々の生活もより豊かに過ごせます。そんな地域コミュニティが盛んで笑顔あふれるUR賃貸住宅をご紹介します。

神奈川県横浜市・UR賃貸住宅 霧が丘グリーントウン

■アクセス：
JR 横浜線／「十日市場」駅
バス6分徒歩1分、東急
田園都市線／「青葉台」駅
バス15分徒歩1分
■総戸数：848戸



大学×UR×地域がコラボ

子どもに優しい居住空間へ

居住区に緑豊かな公園があり、隣接の小学校までは専用通路が設置されているなど、子育ての環境が整った霧が丘グリーントウン。さらに、同地区にある横浜創英大学と自治会、URが共同で、昨年から今年初めにかけて子育てイベントを開催しました。大盛況に終わったイベントの新規開催も今後予定しており、親子にとって大切な環境・活動が充実しています。

イベントは大盛り上がり!

イベント第1弾(平成25年10月6日開催)

読み聞かせと音楽の コラボレーション

講師に横浜創英大学こども教育学部学部長 繁下和雄教授を迎え、幼児から小学生の子どもとその保護者を対象とした絵本の読み聞かせと、霧が丘グリーントウン22街区集会所で行いました。繁下教授がギターを演奏を行いながら絵本を読み進めると、子どもたちはあつという間に絵本の世界へと誘われ、夢中で聞き入っていました。また、繁下教授が持参した世界の珍しい楽器にも子どもたちは興味津々。楽器に触れ、音色を楽しむ子どもたちはみんな目を輝かせていました。



(※1)一番人気のレクリエーション道具。参加者が呼吸を合わせて仲間を布で囲む



イベント第2弾(平成25年11月17日開催)

スポーツレクリエーション

横浜創英大学アリーナで行われたスポーツレクリエーションは、2歳から小学校就学前の子どもたちが参加しました。こども教育学部 溝口武史准教授指導の下、学生やURキッズサポートクラブのメンバーも協力し、コーナーごとに設置したパラバルーン(※1)、マット運動、跳び箱、フラフープなどを親子で体験。参加した保護者からは「屋内で安全に運動ができたし、自分で教えられない指導もしてもらえたのが良かった」と好評でした。子どもたちもいきいきとした笑顔で、それぞれのスポーツを巡り楽しんでいました。



イベント第3弾(平成26年1月18日開催)

知っておきたい、 子どもの命をまもる技

子育て中のパパ・ママを対象に、横浜創英大学看護学部 久保恭子教授や山下麻実助教などによる子どもの救命救急の対処方法の体験を実施。もしもの事態に備えた人工呼吸やAEDを使った心肺蘇生、誤飲の吐き出し方などを本番ながら実践しました。参加者からは「なかなか機会がなかったのでとても勉強になりました」や「思ったより体力を使うのでびっくりした」「経験できて良かった」との声が多く聞かれました。



こんなところにも交流の輪

ママ友の輪を 広げるスペース

霧が丘グリーントウン内の22街区、24街区、センターの集会所が改修され、より便利に活用できるスペースへと生まれ変わりました。特に22街区集会所は、開放感あふれるカウンター式のキッチンや清潔感あふれるトイレなどが配置されており、ママたちの趣味の集まりや勉強会にぴったりの空間です。



年配者との交流で 子育て相談も

高齢者施設に併設された、誰でも利用できる多世代交流サロン「あかしあ」には、雨の日に安心して遊べるキッズコーナーを設置。ここは、そば打ち教室や料理教室を訪れた高齢者との交流の場にもなっており、ママたちが年配者に子育て相談をする姿も。駐車場、駐輪場、ベビーカー置き場も完備しています。



東京都町田市・UR賃貸住宅 町田山崎

■アクセス：
小田急小田原線・JR 横浜線／「町田」駅バス15分
徒歩1分、JR 横浜線／「古淵」駅バス10分徒歩1分
■総戸数：3,920戸



自然とふれあうイベントが満載

ヤギから広がるコミュニティの輪

それぞれの住居棟間に、緑あふれる公園や散歩道などを設けたゆとりある居住区が魅力の町田山崎団地。貸し菜園や収穫祭など、自然環境を生かした活動も多く、中にはヤギとふれあう大人気イベントもあります。動物や自然の癒しにより老若男女問わず会話が生まれ、大きなコミュニティの輪が居住者の中で広がっています。



園児から差し出された雑草をあっという間に平らげていくヤギたち



ヤギの背丈と同じ高さの雑草が生い繁る緑地も、あっという間にきれいに除草されるそう



園児たちが「おかえりなさい」の大きな幕を持ちながらわらべ歌を4曲披露。橋の上には見学者もいっぱい



お帰りのさいイベントで挨拶を行う自治会長の吉岡栄一郎さん

ヤギの除草は多世代の癒しに

敷地内の三の橋周辺の緑地約5,000㎡の雑草の除草を目的として、昨年から始まったヤギによる「草刈り」。機械除草で発生するCO₂の削減など、環境に配慮しながらコスト面でも効果を比べるために始めた調査活動でしたが、ヤギが草を食むのどかな風景やヤギの愛くるしい姿は、幼児から高齢者まで幅広い世代の居住者を癒し、三の橋には多くの見学者が訪れるように。やがてヤギの話題が挨拶代わりとなり、居住者同士の会話も自然と増えていきました。草刈りのコスト削減だけでなく、和みとコミュニティの場を与えてくれたヤギの除草は、今年も居住者たちを笑顔にしてくれます。

お帰り! 団地ヤギさんズ

昨年の11月29日、三の橋周辺の雑草をたっぷり食べ終えたヤギたちのお別れ会で、居住者から「寂しくなる」「また来年も連れてきてほしい」など惜しむ声が多く聞かれました。その声に応え、今年もヤギたちが町田山崎団地へ戻り、除草作業を行うことに。5月29日には、ヤギたちを迎えるお帰りのさいイベントを開催。居住者たちの大きな拍手と、「こどもの家パнда」の園児たちのわらべ歌で4匹のヤギたちを歓迎しました。早速園児たちが手にした雑草を食欲旺盛に食べるヤギの姿に、居住者からも笑顔がこぼれていました。

こんなところにも交流の輪

新しいラウンジは出会いの場

今年3月、敷地内にある商店街の一角に新ラウンジ「みんなの広場ごちそうさん」がオープン。桜美林大学と協働し、定期で開催されるひろば寄席や、イベントのための会合、老人クラブの活動など、多目的な交流の場として早くも多くの人が利用しています。感謝の気持ち「ごちそうさん」にふさわしい、新しい出会いが生まれる空間です。



土に触れる喜びを居住者みんなで

緑地の一部に造られたクラインガルテン(貸し菜園)と水田では、居住者が熱心に作物を育てています。近隣農家に指導を仰ぎつつ農作業にいそしみ、そうしてできた米や野菜は、秋の収穫祭で団地の住民に振る舞われ居住者間の深い絆を結ぶ役を買っています。高齢者が子どもに農業を教えるなど、世代を超えた交流の場でもあります。



夏の部屋探し キャンペーン

6/1日～7/31日まで



UR賃貸住宅についてのお問合せ先

UR賃貸住宅の空き室状況のお問合せは、フリーダイヤルへ。
午前9時30分～午後6時(定休日：なし/年末年始除く)

☎ 0120-411-363

インターネットでもお申込みができます。
≪24時間受付≫

UR賃貸 申込み

検索

<http://sumai.ur-net.go.jp/>



住まいセンターだより

総合版



ダニ・カビ対策で 快適な住まいを守りましょう

ダニ

高温多湿を好むダニにとって、梅雨以降夏にかけてが特に繁殖しやすい時期になります。

●ダニが発生しやすい

4条件

- ①温度が25～30℃
- ②湿度が70～85%
- ③エサとなるホコリ、食べ物のこぼしカス、フケなどの存在
- ④もぐりこむ場所

●ダニが発生すると

かゆみ、腫れ、ニキビ、喘息など様々な病気の原因になるといわれています。

ダニ防止のポイント

- ・畳には敷物（じゅうたん、カーペット類）の使用をできるだけ控える。敷物は畳の通気性を悪くし、ダニの絶好のすみかとなります。
- ・掃除機でこまめかつ丁寧にホコリを吸い取る。ダニの捕獲と同時に畳の乾燥にも役立ちます。



- ・空気の換気、通風に注意する。梅雨入り前から除湿器を使用すると夏にダニが発生しにくくなります。

カビ

カビは適度の温度、湿度などの環境条件が整えばどこでも発生します。

●カビが発生しやすい場所

結露によるシミや湿気のある場所。

●カビが発生してしまったら

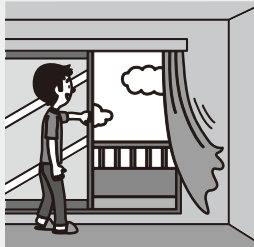
市販のカビ取り、カビ防止剤などを用いて、早めに取り除きましょう。

注意！

塩素系の漂白剤と酸性の洗剤・洗剤を一緒に使うと有毒なガスが発生して大変危険です。ご使用の際は、製品記載の使用上の注意をよくお読みください。

カビ防止のポイント

- ・風通しをよくする。カビの原因となる結露防止にもつながります。

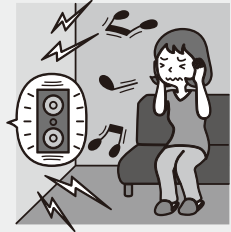


周辺住宅へのご配慮を

コンクリートは、音や振動に対して意外に敏感です。音に対するトラブルを予防するためお互い気をつけましょう。

騒音予防のポイント

- ・室内でジャンプなどしない。
- ・音が伝わりやすい板床はカーペットなどを敷く。
- ・ステレオ、テレビ、楽器（ピアノ）などは音量に配慮する。
- ・深夜や早朝にドア、窓などを開閉するときは注意する。



エレベーターをご利用時には 注意しましょう

エレベーターは、使用方法を誤ったりイタズラをしたりすると、思わぬ故障や事故が発生し、大勢の人に迷惑をかけるだけでなく、大ケガをすることがあります。

■利用時の注意事項

- ◎幼児は保護者がつきそってご利用ください。
- ◎定格積載量を超えて乗るとベルが鳴りますので、ベルが鳴りやむまで後から乗った人から順に降りてください。
- ◎必要以上のボタンを押さないでください。
- ◎ドアの溝にゴミ、ガム、タバコの吸いがらなどを入れないでください。
- ◎エレベーター内で暴れたり、飛び跳ねたりすると、エレベーターが急に止まって閉じこめられることがあります。



こんなときはどうする？

- ・エレベーター内に閉じこめられたとき
エレベーター内に取り付けてある「インターホン」の「呼出ボタン」を押してベルを鳴らし、外部と連絡をとってください。
- ・火災や地震のとき
エレベーターが止まることがありますので、絶対に使用せず、階段で避難してください。

住まいセンター等の連絡先一覧

東京東住まいセンター ☎03-5600-0811 (代) 墨田区江東橋4-26-5 東京トラフィック錦糸町ビル7階	千葉西住まいセンター ☎047-474-1191 (代) 船橋市前原西2-12-7 津田沼第一生命ビル3階	浦和住まいセンター（移転します） ☎048-885-9471 (代) (7/21まで) さいたま市南区南浦和2-41-5 メゾン大東ビル (7月22日(火)からは下記にて営業します) ☎048-711-7150 (7/22から) さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー5階
城北住まいセンター ☎03-3842-4611 (代) 台東区東上野5-2-5 下谷ビル4階	松戸住まいセンター ☎047-368-3800 (代) 松戸市松戸1307-1 松戸ビル13階	西埼玉住宅管理センター ☎049-263-2111 (代) ふじみ野市霞ヶ丘1-2-27-301 ココネ上福岡二番館3階
東京北住まいセンター ☎03-5954-4611 (代) 豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザ15階	松戸住まいセンター 茨城分室 ☎029-853-1365 茨城県つくば市竹園1-12-2 第3・ISSEIビル2階	北海道住まいセンター ☎011-261-9277 (代) 札幌市中央区北3条西3-1-44 ヒューリック札幌ビル5階
東京南住まいセンター ☎03-5427-5960 (代) 港区芝1-7-17 住友不動産芝ビル3号館1階	横浜住まいセンター ☎045-312-1131 (代) 横浜西区北幸1-1-8 エキニア横浜7階	函館市住宅都市施設公社 ☎0138-40-3601 函館市美原1-26-8
北多摩住まいセンター ☎042-521-1341 (代) 立川市曙町2-34-7 ファーレイーストビル10階	神奈川西住まいセンター ☎0466-26-3110 (代) 藤沢市藤沢462 日本生命藤沢駅前ビル9階	宮城県住宅供給公社 ☎022-263-0322 仙台市青葉区上杉1-1-20 ふるさとビル ※平成26年6月30日に将監団地管理サービス事務所を閉鎖します。ご用の際は上記の宮城県住宅供給公社まで。
南多摩住まいセンター ☎042-373-1711 (代) 多摩市永山1-5 ベルブ永山6階	横浜南住まいセンター ☎045-835-0061 (代) 横浜市港南区港南台3-3-1 港南台214ビル3階	新潟県住宅供給公社 ☎025-285-6111 新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社ビル
千葉住まいセンター ☎043-270-5151 (代) 千葉市美浜区高洲4-5-15	東埼玉住まいセンター ☎048-941-5311 (代) 草加市松原1-1-6 ハーモネスタワー松原3階	

水漏れ・排水詰り・断水・停電などの緊急事故時の連絡先

東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県・茨城県にお住まいの方： 日本総合住生活（株）緊急事故受付センター ☎0570-002-004又は048-839-0901	宮城県：総合警備保障（株） ☎022-213-8750 新潟県：新潟県住宅供給公社電話代行サービス ☎025-280-1894	北海道：緊急事故受付センター ☎011-261-7425 北海道（函館地区）：セントラル警備株式会社 ☎0138-31-8171
---	--	---

家賃等のお支払いは 便利な口座振替を ご利用下さい！

UR都市機構では、家賃等のお支払いにつきましては、機構の指定する銀行、信用金庫又はゆうちょ銀行の口座振替によりお願いいたしております。

まだ手続きがお済みでないお客様は、団地の管理サービス事務所又は住まいセンター等におたずねください。

口座振替のお申込みは、金融機関窓口で受付けています。



預貯金口座の残高確認を お忘れなく！

口座振替日は、賃貸借契約に定める支払期日です。支払期日が休日の場合は、翌営業日となります。ただし、その日が3月31日かつ休日の場合は、その前営業日です。

住まいの快適テク

生活に関わるあれこれを
科学の視点から見てみましょう。

vol.2 風通しをよくして 梅雨の時期も爽やかに

梅雨の時期は、どうしても室内がじめじめしがちですね。少しでも部屋の風通しをよくして、快適に過ごしたいものです。風通しのよさは、夏の過ごしやすさにもつながりますから、ぜひこの時期に住まいを見直してみましょう。

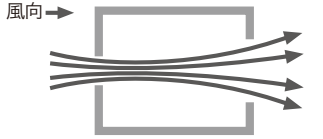
まずは、ひと部屋ごとに考えるのではなく、住居全体での風の通り道をチェックしてみましょう。できるだけ、風の「入口」と「出口」、つまり窓が対になっていることが理想。風の入り口は大きく、出口は小さい方がやわらかい風が行き渡ります。個室のドアは、ドアストッパーを用いて開けておくよう



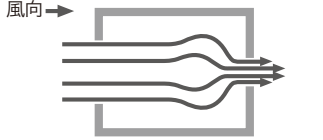
レースのカーテンでも、網戸に張り付くと風通しが妨げられます。

図解でわかる 開口部と通風の関係

風の入口より出口の窓が大きい場合



風の出口より入口の窓が大きい場合



風の出口が入口より小さい場合、風速は落ちますが、部屋全体にやわらかい風が行き渡ります。

にするなど、ちょっとした気遣いでも違います。また、外に防犯格子が付いている窓など、防犯しながら常に開けておける窓がある場合は、開けておくようにしましょう。窓の前に家具や物が置いてある場合は、当然通風の妨げになりますから、改めてチェックを。

また、レースのカーテンは、窓辺の一般的なアイテムですが、網戸に密着すると、通り抜ける風の量が1／3ほどに減ってしまいます。すだれやブラインドなど、カーテンより密着しにくいスクリーンを用意するのも一案です。

参考資料：『自立循環型住宅への設計ガイドライン』
一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構発行
監修：熊澤安子／熊澤安子建築設計室 構成・文：松川絵里

教えて！UR Q & A

Q

URでは住戸内の通風をよくするために
どんな工夫をしているの？

A

UR都市機構では、室内に自然な風の経路ができるような、風通しのよい住宅の設計を行っています。例えば福岡県春日市の「アーベインビオ春日」では、住戸の玄関にも小窓を設け、室内の建具には通風口を開けるなどの工夫が。住戸内の風の通り道を確保し、常に新鮮な空気が流れる住まいであることは、健康的な暮らしに欠かせません。



内部建具の通風口例

Q

団地の風環境をよくするために
どんな取り組みを行っているの？

A

超高層建物での風観測による、いわゆる「ビル風」についての実験や、団地内に風の通り道を生み、快適な屋外環境をつくるための実験・検証なども行っています。また、団地周辺の自然環境を利用し、ヒートアイランド現象を緩和。例えば河川に隣接した地区では、「風環境設計」と題して、川風を敷地内に導くように建物を配置した事例もあります。



超高層建物屋上での風観測例

読者からのレター

東京都・藤の台団地
木村貴子(40歳)

結婚を機に始まった、初めての団地暮らし。集合住宅特有の雰囲気に、何かと戸惑いながらも、数ヶ月が経ちました。

少しずつ行動範囲も増え、お気に入りの散歩コースも出来ました。

特に団地の敷地内、至るところに植えられている、桜やハナミズキなどの季節の花には、本当に癒され活力を貰っています。

これからの季節、デジカメを片手に散策するのが楽しみです♪

神奈川県・くぬぎ台団地
横浜のじゃわ子(49歳)

昨年、我が棟の階段で「あぶら蟬」

が羽化していました。私は初めて見る光景だったので観察していると、丁度そこへ蟬のぬけがらを集めていた子供達を発見。見知らぬ子供達でしたが、声を掛けて、一緒に並んで、その神秘的な羽化を眺めました。

夏の思い出となりました。

埼玉県・コンフォール南浦和
森田あさみ(33歳)

結婚し、コンフォール南浦和に住み始め、6年目になります。

その間に娘が2人生まれ、今はとてもゆったりとした、子育て時間を楽しんでいます。

この団地は、駅から近い割に、とても静かで、敷地内も広くゆっくりお散歩するのに気持ちの良い場所です。

私の行きつけは、徒歩すぐの所に

ある船山公園です。娘たちの公園デビューも、三輪車に初めて乗ったのも全部ここで、思い出のたくさん詰まった公園です。

公園内には遊具のほかに、少しだけ標高のある林があります。新緑の季節はたくさんの緑の葉が生い茂り林の中を子供たちが歩きます。夏にはたくさんの木が、日差しを遮る日陰を作り(蚊も大発生です!)その下で遊びます。秋には大量のドングリが落ちてきて、子供たちが小さな指で集めます。今年の冬は雪がたくさん積もったので、坂を利用し、そり滑りもできました。四季の自然をたくさん感じられる公園です。

とても居心地の良い生活環境になっています。



投稿要項 本紙への投稿を募集します

①お便り＝随想、わが団地、季節の便りなど明るい話題を300文字以内で。

②投稿イラスト・投稿写真＝題材自由。
●応募の方は、住所・氏名・年齢・電話番号と、本紙で気に入った記事、取り上げてほしいテーマを書き添えて、下記へお送りください。(匿名・実名の別を明記。原則的に応募原稿は返却いたしません)

[宛先]

〒106-0032

東京都港区六本木5-10-31 矢口ビル4F

株式会社文化工房 yourらうんじ編集室

●締切＝7月15日

●採用された方には薄謝を進呈します。
※ご記入いただいた個人情報は掲載と薄謝の送付以外使用いたしません。

コミュニティ通信

News

4/21 (月) ママと一緒に元気に遊ぼう「あそびば」

アルビス前原(千葉県船橋市)

アルビス前原の集会所で月に1～2回開催される「あそびば」は、NPO法人まえはら子育てネットワーク「豆の木」が主催する、就園前の子どもとママを対象にした催しです。

当日は粘土やブロックなどで自由に遊ぶプレイタイムに始まり、からだを大きく動かす体操やその日のテーマ「こどもの日」にちなんだこいのぼり作りなど、全19組の親子が充実したひとときを過ごしました。



クレヨンで上手に塗れたこいのぼり。個性が光る



ママとスキンシップを取りながら行う親子体操。スタッフの元気な声につられてみんな笑顔に

「参加者が次も来たいと思える楽しい時間にしたい。ぜひ一度参加してみてください」と進行役の柏野さん。スタッフは有資格者や子育て経験のある先輩ママたちなので、参加者にとって「あそびば」は心強い存在です。

5/5 (祝) 団地再生後も連綿と続く運動会

コンフォール東鳩ヶ谷(埼玉県川口市)

「コンフォール東鳩ヶ谷」の前身は、庭付きテラスハウスで昭和30年代に注目を集めた「東鳩ヶ谷団地」。今は12階建てに生まれ変わり、敷地の一面には世界的アーティスト流政之さんながれまさゆき SUMIZUKAによる再生のシンボル「住塚」が設置されています。

このオブジェが見守る公園で、今年も「ミニ運動会」を開催。半世紀もの歴史があるこのイベントには、途中で風船を割る徒競走や、高さが5メートルもある玉入れなど、観る者も楽しませてくれる種目が組み込まれています。



パブリック・アートの先駆者、流さんによる「住塚」



風船割りを楽しむ子どもたち

35年間運動会を運営してきた自治会長の中山さんは「建物の構造上、テラス時代のほうが近所付き合いは盛んでした。けれども、建て替え後にさまざまなサークルが立ち上がり、新たな交流が生まれています。自治会の行事でも、つながりを深めてもらえたらうれしいですね」と語ってくれました。



読者
プレゼント
クイズ

まちがいさがしに挑戦!

【問題】

同じように見える2枚の絵には、いくつか違うところがあります。何カ所あるでしょうか。

①3カ所 ②4カ所 ③5カ所 ④6カ所 ⑤7カ所



【応募方法】

答えと、住所・氏名・年齢・電話番号と今号で気に入った記事、取り上げてほしいテーマを書いて、7月15日(消印有効)までに7面【投稿要項】の宛先(株式会社文化工房)へお送りください。正解者の中から抽選で10名様に図書カードを進呈します。

【前号の答え】

④4カ所

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

